

秋学期
開講

一般公開
参加費無料
(要事前申込・先着順)

創価大学法学部 特殊講義Ⅱ ワンアジア財団寄付講座

国際公共政策特論

アジア共同体論入門

2018年度秋学期 金曜3限(13:05~14:35) 創価大学本部棟 M402教室

※4限(14:50~16:20)に講義内容に関連したセミナーを開催します(参加自由、本部棟12階大会議室)

講座概要

変動期に直面したアジアに、人々が「共生」する秩序をいかに構築すべきか。国内外の専門家による講義やセミナーを通じて、冷戦期の政治的メンタリティと二項対立の国際関係を超克した<トランスナショナルな平和共同体>をアジアで実現するための条件を探ります。

奨学金制度

優秀な受講生に対し、奨学金が付与されます。講座最終回に授与式を行います。

1	9月14日(金)	アジア共同体構想と秩序観	森川 裕二 (長崎大学教授)
2	9月21日(金)	<周縁>アジアの平和学	佐藤 幸男 (富山大学名誉教授)
3	9月28日(金)	アジアの環境共同体	朝賀 広伸 (創価大学教授)
4	10月12日(金)	【日中平和友好条約締結40周年記念講義①】 中日文化交流史とアジア共同体	李 聖傑 (中国・武漢大学副教授)
5	10月19日(金)	アジア共同体の創設と展望	佐藤 洋治 (ワンアジア財団理事長)
6	10月26日(金)	東アジア地域主義と市民社会	五十嵐 誠一 (千葉大学准教授)
7	11月2日(金)	アジアの地域経済統合	畑佐 伸英 (名古屋経済大学教授)
8	11月9日(金)	タイ社会の発展における法と政治	飯田 順三 (創価大学教授)
9	11月16日(金)	【朝鮮半島問題特別講義①】 朝鮮半島の平和プロセスと東北アジアの行方	李 起豪 (韓国・韓信大学教授)
10	11月23日(金・祝)	沖縄とアジア共同体	小松 寛 (千葉大学特任研究員)
11	11月30日(金)	【日中平和友好条約締結40周年記念講義②】 日中関係の改善：問題と展望	廉 徳瑰 (中国・上海外国語大学教授)
12	12月7日(金)	日本におけるアジア主義の陥穽	前田 幸男 (創価大学准教授)
13	12月14日(金)	アジアの法文化と共同体形成：英米法の視座から	須藤 悦安 (創価大学教授・法学部長)
14	12月21日(金)	【朝鮮半島問題特別講義②】 朝鮮半島をめぐる国際政治とアジア共同体	金 楨 (韓国・北韓大学院大学教授)
15	2019年 1月11日(金)	<周縁>の行為主体化とアジア共同体 ★奨学金授与式	中山 賢司 (創価大学准教授)

※講義は日本語で行われます。なお、日程、講師、テーマは変更の可能性があります。

【受講申込方法】

本講座・セミナーは、一般公開(参加費無料、先着順)です。聴講を希望される方は、メールにて、①お名前②ご所属③電話番号を明記のうえ、下記連絡先にお申し込みください。なお、奨学金制度の対象は、本学学生に限られます。



申込み・問合せ先：創価大学法学部准教授 中山賢司
TEL：042-698-1982 e-mail：nakayama@soka.ac.jp

担当講師プロフィール

9/14

森川 裕二 先生
(長崎大学多文化社会学部教授)



専門は東アジア国際関係、国際政治学。早稲田大学大学院。博士(学術)。早稲田大学21世紀COE「現代アジア学の創生」研究員、富山大学特命助教などを経て現職。主な著書に『東アジア地域形成の新たな政治力学』(国際書院、2012)、『東アジア共同体の構築：図説ネットワーク解析』(共編、岩波書店、2006)、主な論文に「国際関係理論の<社会科学>化への課題」(多文化社会研究、2017)など。

9/21

佐藤 幸男 先生
(富山大学名誉教授、帝京大学文学部教授)



専門は国際政治学、平和学、アジア太平洋国際関係。明治大学大学院。広島大学総合科学部講師、名古屋大学大学院国際開発研究科助教授、富山大学教育学部教授、同人間発達科学部教授などを経て現職。富山大学理事・副学長などを歴任。主な著書に『開発の構造』(同文館出版、1989)、『国際政治モノ語り』(共編、法律文化社、2011)、『世界政治を思想する』(共編、国際書院、2010)、主な論文に「共生平和の東アジア世界論」(平和研究、2016)など。

9/28

朝賀 広伸 先生
(創価大学法学部教授・副学部長)



専門は環境法政策、環境アセスメント。筑波大学大学院、明海大学大学院。博士(不動産学)。明治大学法科大学院教育補助講師、沖縄大学法経学部准教授、同地域研究所副所長、同教授などを経て現職。主な著書に『演習ノート環境法』(共著、法学書院、2010)、『多元的環境問題論』(共著、ぎょうせい、2006)、主な論文に「EUにおける環境アセスメント法制度の動向」(環境法研究、2014)など。

10/12

李 聖傑 先生
(中国・武漢大学外国語文学学院副教授)



専門は日本文学。早稲田大学大学院。博士(学術)。早稲田大学社会科学総合学院院助手などを経て現職。主な著書に「川端康成の『魔界』に関する研究」(早稲田大学出版部、2014)、『「民際」一知と文化』(共著、鼎書房、2013)、主な論文に「日本近代文学と戦争について」(武漢大学東アジア研究センター、2018)など。

10/19

佐藤 洋治 先生
(ワンアジア財団理事長)



1968年、早稲田大学卒業。2003年からアジア共同体創生の活動を開始、2009年に一般財団法人ワンアジア財団を設立。主な著書に『アジア共同体の創成に向かって』(共編、芦書房、2011)など。

10/26

五十嵐 誠一 先生
(千葉大学法政経学部准教授)



専門は国際関係論、アジア研究。早稲田大学大学院。博士(学術)。日本学術振興会特別研究員PD、早稲田大学社会科学総合学院院助教授、京都大学大学院グローバルCOE研究員などを経て現職。主な著書に『東アジアの新しい地域主義と市民社会』(勁草書房、2018)、『The New International Relations of Sub-Regionalism: Asia and Europe』(共編、Routledge、2018)、主な論文に「東アジアにおける人権規範の『地域適応化』と市民社会」(千葉大学法学論集、2017)など。

11/2

畑佐 伸英 先生
(名古屋経済大学経済学部教授)



専門はアジア経済、国際政治経済、開発経済。名古屋大学大学院。博士(学術)。アジア開発銀行研究所リサーチ・アソシエイト、総合研究開発機構リサーチフェロー、日本国際問題研究所研究員などを経て現職。主な著書に『チャイナ・リスクと地域経済統合に向けた取組』(共著、JIIA報告書、2014)、『地域統合の現在と未来』(共著、JIIA報告書、2013)、主な論文に「Regional Integration in South Asia: The Present and Future.」(経済経営論集、2016)など。

11/9

飯田 順三 先生
(創価大学法学部教授)



専門は国際関係法、アジア法。タイ・タマサート大学大学院、英国・ブリストル大学大学院。Ph.D(歴史学)。ケンブリッジ大学客員研究員、バリ第10大客員研究員などを歴任。主な著書に『国際法への誘い』(共編、八千代出版、2016)、主な論文に「最近のタイにおける国際人権条約の国内の実施措置」(創価法学、2007)、「タイ国際私法に関する一考察」(創価法学、2005)など。

11/16

李 起豪 先生
(韓国・韓信大学教授・平和と公共性センター長)



専門は国際政治学、平和研究。韓国・延世大学大学院。博士(政治学)。延世大学校社会科学研究所首席研究員、早稲田大学政治経済学部訪問学者、聖公会大学教授などを経て現職。韓国・平和フォーラム事務総長などを歴任。主な著書に『東アジアの歴史認識と平和をつくる力』(共著、日本評論社、2010)、『国際移動と社会変容』(共著、岩波書店、2007)、主な論文に「『ろうそく集会』は大韓民国の歴史を変えられるか」(世界、2017)など。

11/23

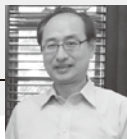
小松 寛 先生
(千葉大学グローバル関係融合センター特任研究員)



専門は国際関係論、戦後沖繩政治。早稲田大学大学院。博士(学術)。日本学術振興会特別研究員PD、早稲田大学社会科学総合学院院助教授などを経て現職。主な著書に『日本復帰と復帰：戦後沖繩ナショナリズムの展開』(早稲田大学出版部、2015)、『沖繩が問う日本の安全保障』(共著、岩波書店、2015)、主な論文に「沖繩県の対外活動による地域秩序形成の可能性」(琉球・沖繩研究、2017)など。

11/30

廉 徳魂 先生
(中国・上海外国語大学日本文化经济学院教授、中日韓協力研究センター執行主任)



専門は日本政治外交、中日関係、日米関係。早稲田大学大学院。博士(日本史)。国士館大学政経学部講師、上海国際問題研究所外交政策研究所研究員、同アジア太平洋研究センター副主任などを経て現職。主な著書に『日米同盟の実相』(上海社会科学院出版社、2017)、『日本海洋戦略研究』(共著、時事出版社、2016)、『「大国」日本と中日関係』(上海人民出版社、2010)、『米国と中日関係の展開』(世界知識出版社、2006)など。

12/7

前田 幸男 先生
(創価大学法学部准教授)



専門は政治学、国際関係論。国際基督教大学大学院。博士(学術)。国際基督教大学社会科学研究所助手、大阪経済法科大学法学部准教授などを経て現職。主な著書に『デモクラシーとセキュリティ』(共著、法律文化社、2018)、『政治概念の歴史的展開』(共著、晃洋書房、2015)、主な論文に「気候変動問題から見る『惑星政治』の生成」(境界研究、2018)など。

12/14

須藤 悦安 先生
(創価大学法学部教授・法学部長)



専門は民法、英米法、消費法。創価大学大学院。創価大学通信教育部講師、同助教授、同法学部准教授などを経て現職。創価大学国家試験研究室長、「アジア共同体論入門」講座代表。主な著書に『現代の韓国法』(共著、有信堂高文社、2004)、主な論文に「イギリス契約理論再考」(創価法学、2015)、「イギリスにおける現代約因法理の意義」(創価法学、2009)など。

12/21

金 楨 先生
(韓国・北韓大学院大学教授、慶南大学極東問題研究所企画室長)



専門は比較政治制度、比較政治経済。米國イェール大学大学院。Ph.D(政治学)。東京大学大学院客員研究員、韓国・東アジア研究所首席研究員、延世大学校国際学大学院講師などを経て現職。主な著書に『Routledge Handbook of Democratization in East Asia』(共著、Routledge、2017)、『Adapt, Fragment, Transform: Corporate Restructuring and System Reform in South Korea』(共著、Shorenstein Asia-Pacific Research Center、2012)、主な論文に「The Political Logic of Economic Crisis in South Korea.」(Asian Survey、2005)など。

2019年
1/11

中山 賢司 先生
(創価大学法学部准教授)



専門は東アジア国際関係、自治体越境協力。早稲田大学大学院。博士(学術)。衆議院事務局調査員、同委員部参事、早稲田大学社会科学総合学院院助手などを経て現職。主な著書に『東北アジア・サブリージョンにおける内発的越境ガバナンス』(早稲田大学出版部、2015)、『アジア地域統合学』(共著、勁草書房、2013)、主な論文に「東北アジアの環境協カイニシアティブ」(早稲田平和学研究、2016)など。